

「授業づくりの視点」 ～授業改善セルフチェックシート～

☆ 生徒が**分かる**・**考える**・**伸びる**授業 ☆

ねらいを明確にした**分かる**授業 ～生徒が**見通し**をもって学ぶために

- 生徒の学習状況を把握し、単元や領域で身に付けさせたい学力や授業のねらいを明確にし、授業のめあてを分かりやすく提示している。
- 生徒の思考の流れが見える構造的な板書、生徒の思考を促す適切な指示や発問を行っている。
- 生徒が自ら問いを見いだせる（課題を発見する）ように、教材や発問等を工夫・準備している。

生徒主体の**考える**授業 ～生徒が**関わり合い**、**考えを深める**ために

- 必要な情報の収集方法（資料やICTの活用）や思考の進め方など考えをもたせるための多様な学習環境を整えている
- 体験的な学習や問題解決的な学習等を取り入れ、生徒が意欲的に学習に取り組むことができるよう準備し、授業をデザインしている。
- 対話的な活動を取り入れたり、多様な意見を比較させたりしながら、学び合いを通して考えを深めるような場面を設定し、指導している。
- 学び合いに向けて、文章や言葉・図表など適切な方法で、自分の考えや説明を記述させている。

確かな振り返りによる**伸びる**授業 ～生徒を**深い学び**に誘うために

- 単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、評価場面や方法を工夫したり、課題解決に至った方法や考え方を意識させたりしている。
- 新たな課題を発見するなど、次時の学習に向け、関心や意欲をもたせるように学習課題を工夫している。
- 主体的に学ぶ態度を育成するために、学習課題を工夫し、保護者と連携しながら家庭学習の充実に努めている。